

夢 限 大 ∞



高校生活の半分が終了

前期の終了とともに高校生活の半分が終了しました。入学から1年半経ち、卒業までの1年半について考えることも多くなってきました。3年次の先輩は今まさに学校推薦型選抜や総合型選抜のために毎日必死に面接や小論文の練習に取り組んでいます。1年後は60回生がそのような状態になっているはずですが、今、2年次はそれぞれの進路に対してどんなことを考え、何を実行しているのでしょうか。主任面談をしている中で聞いた生徒の行動や取り組みを紹介します。「自分もやった・やっている」というものにチェックしてみましょう。

- 志望する大学、学部、学科が具体的に出てくる。
- 将来やりたいこと、そう思ったきっかけとなる過去の出来事が具体的である。
- 志望が変わったが、なぜ変わったのか理由をはっきり話することができる。
- オープンキャンパスに参加し、見たもの体験したものの面白さを話することができる。
- 校外活動、体験講座に参加した。その感想を話することができる。
- 学習計画を見直し、得意教科や不得意教科に対して対策を立てて実践している。
- 青チャートを独自に勉強している。(何人もいました)
- シス単で1日〇個ずつ英単語を覚えている。(電車の中で見かけます)
- 赤本(大学の過去問)を見て、入試と現在の實力との差を測っている。
- 「2年次のうちにやりたいこと」を具体的に考えている。



いくつチェックできましたか?もちろん全部にチェックが付いた人はいないと思いますが、1つでも多くチェックが付くように努力しましょう。また、これ以外にもやっているものがある人は、ぜひ教えてください。これからの1年半はやるが増え、1つの事にかかる時間が減っていきます。勉強でも体験活動でも、時間をかけて取り組むことができるのは2年次が最適です。

体育祭(9月4日)

9月最初の行事は体育祭でした。体育祭は各クラスの団結だけでなく、1年次から3年次までの色ごとの総合的な団結力も問われます。当日は天気も良く、新青森県総合運動公園陸上競技場という広いステージで思いっきり走り回りました。順位は次の通りでした。

2年次クラス別 1位：2年4組 2位：2年3組 3位：2年1組
色別(組別) 1位：青組(3組) 2位：黄組(4組) 3位：ピンク(6組)



遠足(9月10日)

体育祭の次の週には東八甲田家族旅行村(七戸町)に炊事遠足に行ってきました。2年次の場合、炊事遠足は初めてという人が多かったのですが、焼肉、焼きそば、棒パン、焼きマッシュマロといった各班で話し合って決めたメニューを楽しんでいました。中には、肉の量が多過ぎて食べきれなかった、火力が弱くてポップコーンが弾けなかった、炊事に熱が入り過ぎて遊ぶ時間がなかった、など様々な失敗もあったようですが、それらは振り返り、原因を突き止め、改善して来年に活かしてください。



第2回PTA2年次部会のお礼

10月25日の第2回PTA2年次部会では、決算報告と修学旅行について話し合われました。修学旅行について東武トップツアーズの担当から説明してもらい、日程等を保護者の皆様にお伝えすることができました。また、会場からもオンラインからも様々な質問があり、有益な情報を大変有難く思うとともに、まだ詰めなければならない点もたくさんあることに気づかされました。生徒にとっては高校3年間で最も楽しみにしている行事であり、残り1カ月のうちにさらに細かく準備を進めていきたいと思えます。本当にありがとうございました。



11月・12月の主な行事

		11月		12月	
11月	2(土)	進研模試(～3日)	12月	1(日)	修学旅行(～5日)
	4(月)	振替休日		6(金)	修学旅行代休
	8(金)	(月)の授業		13(金)	進路講演会
	14(木)	Q-U		23(月)	全校集会
	18(月)	第3回定期考査(～20日)		24(火)	冬期講習(～28日) 難関大講習
	29(金)	修学旅行荷物積込み(朝)			
	30(土)	校舎使用不可(午前)			



いよいよ修学旅行が迫ってきました。私が前回行った修学旅行で、初めて京都に行った先生がとても感動し、ガイドさんに「京都の魅力を全部知るには何泊したらよいですか?」と聞いていました。するとそのガイドさんはあっさりと「住むしかないですね」と言っていました。「確かに!!」私は今まで修学旅行の引率に過去7回、すべて京都・大坂・奈良に行きました。しかし、7回行ってまだ行ったことがない場所がたくさんあります。数日滞在しただけでは、全部見ることはなんてとてもできない…。それこそ住むしかない!! それ程までに関西は歴史が長く、重要な場所が数多くある、別格な場所だと思います。修学旅行ではその中の少しだけですが、すべてが素晴らしい経験になることを願っています。

次号は12月、「修学旅行特集」を掲載する予定です。